



第 39 回 東海チャンピオンシップヨットレース

【主 催】 JSAF 外洋東海

【協 力】 ラグーナ蒲郡 ラグナマリーナヨットクラブ

【開催日】 2014/10/26 11/1 11/2

【開催地】 三河湾

帆 走 指 示 書

1.1 適用規則と規定

1.1.1 セーリング競技規則 2013-2016(RRS)

1.1.2 IRC Rule 2014 Part A,B 及び C

1.1.2.1 『艇に搭載するセイルの変更を認める』これは IRC Rule 21.1.5(d)を変更している

1.1.3 JSAF 外洋特別規定 2013-2014(JSAF-OSR) カテゴリー4

1.1.4 帆走指示書の変更・追加はそれが発効する当日の午前 8:00 までに公式掲示板に掲示して通告する。
ただし、レース日程の変更は、それが発効する前日の 17:00 までに公式掲示板に掲示して通告する。

1.2 責任の所在

1.2.1 RRS.4 に基づき、全ての艇、参加者は自分自身の責任でレースに参加する。主催団体はレース前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

1.2.2 レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。

1.2.3 誓約書に艇長がサインをするということは艇における全ての参加者が誓約書に同意したことである。

1.2.4 RRS1.2 救命具と個人用浮揚用具 にあるように全ての参加者は救命具、個人用浮揚用具を使用できるような状態でレースに臨まなければならない。

1.3 陸上で発する信号

陸上で発する信号は ハーバー側に設置されたポールに掲揚される。回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号 回答旗説明文中の「1分」を「90 分以降」と置き換える。

1.4 レース日程

10 月 26 日 (日) 07:30~08:00 出艇申告: ラグナマリーナ

10 月 26 日 (日) 08:00~ 艇長会議: ラグナマリーナ

10 月 26 日 (日) 09:55 スタート予告信号 (インショアレース)

11 月 1 日 (土) 07:30~08:00 出艇申告

11 月 1 日 (土) 08:55 スタート予告信号 (ディスタンスレース)

11 月 2 日 (日) 07:30~08:00 出艇申告

11 月 2 日 (日) 08:55 スタート予告信号 (インショアレース)

1.4.1 シリーズレースは 8 レース (インショア 7 レース、ディスタンス 1 レース) で構成される。

1.4.2 各日のレース数はレース委員会の裁量に委ねられる。

1.4.3 インショアレースの 1 日の最大レース数は 4 レースとする。

1.4.4 11 月 2 日 (日) は 15:00 以降の予告信号は発せられない。



1.5 レース参加艇は、海上確認からフィニッシュまでの間 または 棄権するまでの間、レース旗をバックステータに掲揚すること。レース旗の下端が デッキから 1.5m以上に取り付けること。(レース旗は JSAF 事務局で購入できる)

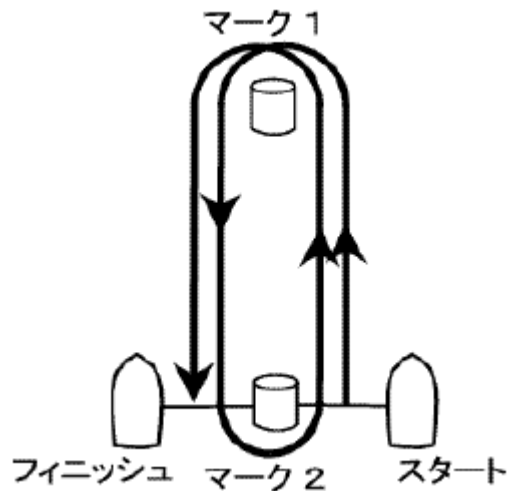
1.6 レース海域・コース

1.6.1 インショアレースはラグナマリーナ沖の海面(添付図にて紺色に囲まれた海域周辺)を使用する。

1.6.2 添付図 1 及び 2 ディスタンスレース・エリアの位置を示す。

1.7 インショアレースのコース

下記 見取り図は、レグ間のおおよその角度、通過するマークの順序およびそれぞれのマークを通過する側を含むコースを示す。



1.8 ディスタンスレースのコース

1.8.1 添付図 1 及び 2 は、レグ間のおおよその角度、通過するマークの順序およびそれぞれのマークを通過する側を含むコースを示す。コースは、当日の天候により 11 月 1 日 7:30 までに公式掲示板に掲示されます。

1.8.2 ウェザーマークを設定する場合、本部船に赤旗または緑旗を掲揚する。

緑旗：ウェザーマークを左舷に見て回航

赤旗：ウェザーマークを右舷に見て回航

1.9 マーク

1.9.1 マークは黄色円筒形、橙色三角を使用する。

1.9.2 インショアレースにおいては スタートマークとフィニッシュマークは 本文 1.6 の図にあるマーク 2 を使用する。



1.10 スタート

1.10.1 レースは、以下の追加事項と RRS26 を用いてスタートされる。

1.10.2 クラス旗は JSAF クラブ旗を使用する。

1.10.3 スタート・ラインは、スターボードの端にある本部船上にオレンジ旗を掲揚しているマストとポートの端となるスタート・マークの間とする。

1.10.4 スタート信号から 4 分経過後にスタートする艇は「DNS」と記録される。この項は 付則 A4 を変更している。

1.11 コースの次のレグの変更及びコースの短縮

1.11.1 コースの変更は RRS33 に従って行われる。

1.11.2 コースの次のレグを変更するためには、新しいマークを設置し、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。マークの変更に際しても 1.8 マークで記述するマークを使用する。

1.12 フィニッシュ

1.12.1 インショアレースのフィニッシュ・ラインは、スターボードの端にあるオレンジ旗を掲揚した本部艇のマストと ポートの端にあるマークの間とする。

1.12.2 ディスタンスレースのフィニッシュ・ライン、はポートの端となる「三河港ラグナマリーナ海陽西防波堤灯台」(Iso G 4s)とスターボードの端となるフィニッシュマークとの間とする。

1.12.3 ディスタンスレースのフィニッシュマークは、「三河港ラグナマリーナ海陽西防波堤灯台」(「灯台表」に掲載)から約 185° の方向で約 600mの距離に設置する。

1.13 タイム・リミット

1.13.1 インショアレースにおいては、各クラスの先頭艇がコースを帆走して そのフィニッシュ後 60 分以内にフィニッシュしない艇、および 当該クラススタート信号後 150 分の いずれか遅い時間以内にフィニッシュしない艇は、「DNF」と記録される。この項は、RRS35 と A4、A5 を変更している。

1.13.2 ディスタンスレースにおいては、11月1日 16:00 としフィニッシュしなかった艇は、「DNF」と記録される。この項は、RRS35 と A4、A5 を変更している。

1.14 ペナルティー

1.14.1 軽微な規則違反に関しては、プロテスト委員会の判断により罰則を適用しないことがある。



1.15 抗議と救済の要求

- 1.15.1 抗議しようとする艇は RRS61.1 に加えて、フィニッシュ後 直ちに レース運営艇に抗議しようとする相手の艇名と その旨を通知しなければならない。またフィニッシュできなかった場合には できるだけ早い時期に運営艇 または 大会本部に抗議しようとする相手の艇名とその旨を通知しなければならない。
- 1.15.2 抗議締め切り時間は 抗議艇がフィニッシュした後、90 分とする。
- 1.15.3 当事者であるか、または証人として名前があげられている審問に関わっている競技者に通告するために、抗議締め切り時間後 30 分以内に 審問場所と審問開始予定時間を掲示する。
- 1.15.4 本文中の指示 1.5、1.17、1.19、1.20、並びに レース公示の違反は 艇による抗議の対象とはならない。この項は RRS60.1(a)を変更している。これらに関するペナルティーはプロテスト委員会が決めた場合には、失格より軽減することができる。

1.16 修正時間・順位・得点

- 1.16.1 各艇の所要時間に TCC を乗じた修正時間により順位を決定する。
- 1.16.2 得点は インショアレースを×1、ディスタンスレースは×1.25 として計算する。
- 1.16.3 付則Aの低得点方式を採用する。また インショアレースが 6 レース以上成立した場合は各艇のインショアレースにおける最も悪い得点を除外した合計とする。
- 1.16.4 シリーズが成立するためには、2 レースを完了することを必要とする。

1.17 安全規程

1.17.1 出艇申告

- 1.17.1.1 出艇申告は、「レース出艇申告書・乗員登録リスト」に必要事項を記入の上、日程で示されている出艇申告時に艇長が署名して提出すること。
- 1.17.1.2 出艇申告書を提出し スタートしない艇またはリタイアした艇は、その旨をレース本部に直ちに報告しなければならない。また 上記報告は当該艇の責任者が行わねばならず、第三者に伝言を託してはならない。

1.17.2 帰着申告

帰着した艇は、「帰着申告書」に必要事項を記入の上、艇長が署名し、レース本部へフィニッシュ後 90 分以内に提出すること。

1.17.3 ライフジャケットの着用

レース参加者は レース中ライフジャケットを使用できる状態で着用しなければならない。

1.17.4 インスペクション（装備と計測のチェック）

- 1.17.4.1 インスペクションの際には 艇の責任者が立ち会うこと
- 1.17.4.2 レース委員会は レース期間中 参加各艇に対して任意にインスペクションを行うことができる。インスペクションは 各レースの予告信号前、各艇のフィニッシュ後 海上および陸上において 随時 インスペクションを行うものとする。

- 1.17.5 いずれのコースも蒲郡・豊橋航路への航行を禁止する。また航行する本船に対しては十分注意し、航行を妨げないようにすること。



1.18 運営艇

運営艇の標識は、次のとおりとする。

本部艇： J S A F エンサイン

本部艇以外の運営艇： 白地に赤線横二本の旗

1.19 参加艇の制限

1.19.1 レース参加艇は第1レース終了後から最終日の出航までは指定されたバースに係留すること。

1.19.2 修理などでやむを得ず上架する場合は事前にレース委員会の許可を得ること。

1.19.3 レース中 通信の制限は行いません。いかなる通信形態・情報内容も RRS41 の外部の援助には該当しないこととする。

1.20 JSAF 環境キャンペーン

海にゴミなどを投棄してはならない。

1.21 表彰

参加艇に応じて上位を表彰します。

表彰式の日程・場所は後日ホームページ、もしくは公式掲示板にて案内します。

1.22 レース本部

ラグナマリーナ会議室

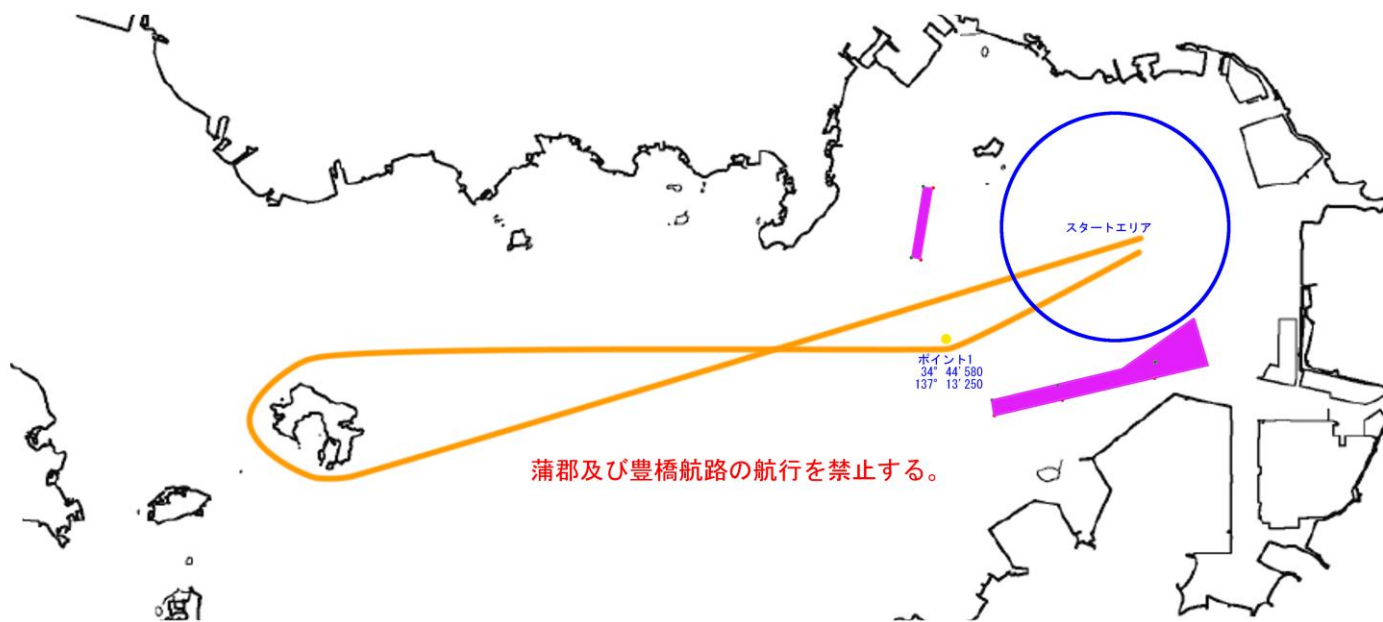
電話番号：090-6585-5835

緊急連絡先 三河海上保安署 TEL (0532) 34-0118



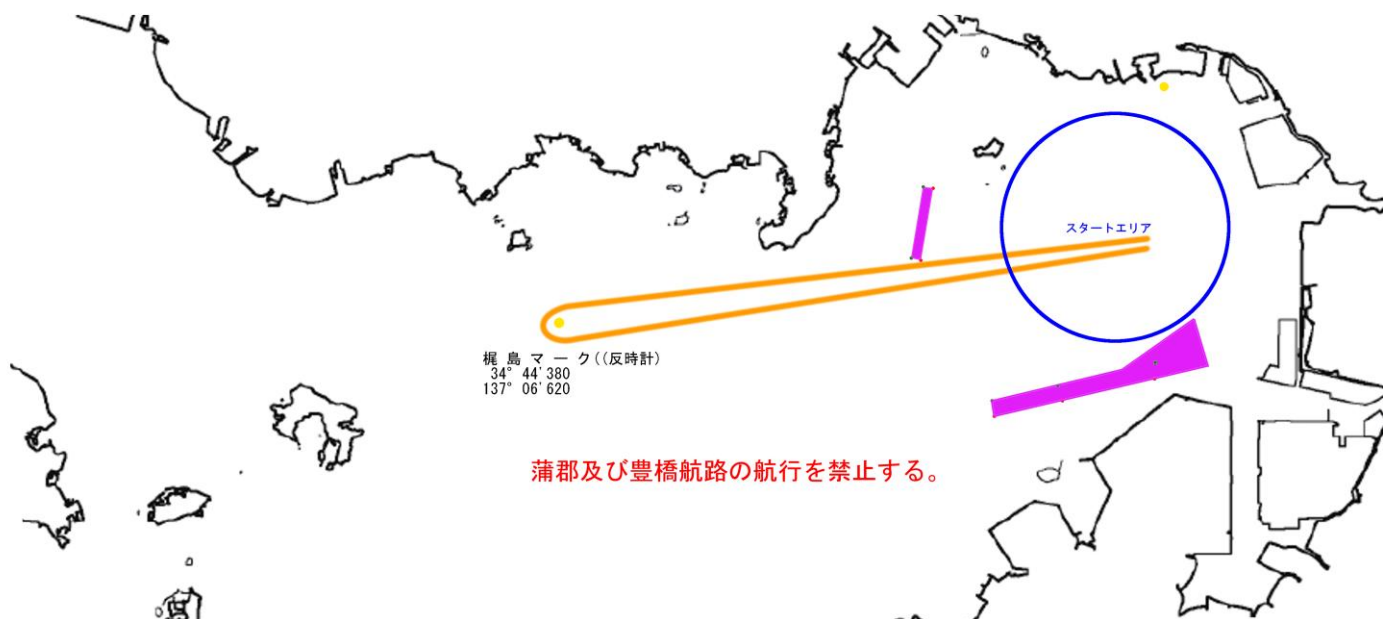
添付図1. 東海チャンピオンシップ ディスタンスコース①

スタート→(ウェザーマーク)→佐久島(時計)→ポイント1(反時計)→スタートアウターマーク(フィニッシュ)



添付図2. 東海チャンピオンシップ ディスタンスコース②

スタート→(ウェザーマーク)→梶島マーク→スタートアウターマーク(フィニッシュ)



マーク 緯度経度はおおよその位置を示す。